④法人全体の財源管理

リスクマネジメントへの対応

事業安定化資金の設置

3

事業内容の公開

③危機管理体制の確立

災害時対応体制の整備

広報活動の充実

②情報公開

内部統制体制の整備 第1次発展強化計画の進捗管理 経営会議の開催

推進目標

基本理念

頼される法人を目指します。 事業経営の透明性を通して 推進目標 信

第1次発展強化計画の2年目と

⑥人事交流など

⑦指定管理施設の経営・管理 市福祉担当部局との連携強化

指定管理施設の適正な管理運営

⑧各種貸付業務の実施 地域経済災害対策貸付事業 地域福祉金庫貸付事業 生活福祉資金貸付事業

推進目標

3 地域生活支援課 (介護サービス)部門

想いを支えるケアを目指します。

最期まで自分らしく暮らしたい

①経営体制の強化

理事会・評議員会の運営

課題別担当理事制度の検討

て取り組みます。

図りながら推進課題の達成に向け なるため、組織基盤の体制強化を

· 名張市国民健康保険出産費資金

り組みます。

も」と定め、保育の質の向上に取

関係機関との連携強化

2 地域福祉課部門

不安」を受けとめ、一安心」

化を基におのおのの地域福祉活動 て暮らすことを支えます。 ボランティアセンター機能の強

サービス情報の提供

名張市社会福祉協議会事業計画 平成22年度

だれもが住み慣れたまちで 安心してじぶんらしく 暮らせる福祉のまちづくり

・自主財源の確保と経営 適正な財産管理

5組織基盤の整備 職員の人事管理・労務管理の適

③高齢者の生きがいと健康づくり 生計支援事業

介護予防通所事業 老人福祉センター管理運営事業

①在宅・地域での生活支援体制の 提供の整備、②通所介護事業所 として①利用者主体のサービス ます。推進目標の下、重点事業 じて実現していくことを目指し 介護事業・訪問看護事業)を通 ビス(居宅介護支援事業・通所 の開設(小規模)を推進します。 名張市社協の使命を介護サー

▲4月から運営をしている昭和保育園

収

入

分担金

補助金

助成金

受託金

負担金

その他

収入合計

事業収入

貸付事業等

運営費収入

私的契約利用料

共同募金配分金

介護保険等収入など

とらえ、事業を推進していきます。 援が得られにくい課題(権利擁護 くこと、また家族や身近な人の支 を整備することを重点課題として 世帯に閉じ込められがちな「個人 を支援していく体制を整備してい の生活困窮」に対しての支援体制 や生計支援など)といった個人や

and have

社会福祉法人

「ほほえみ」の発行には 赤い羽根共同募金の配分

名張市社会福祉協議会 〒518-0718 名張市丸之内79 (総合福祉センターふれあい内) ■63-1111 M 64-3349

thttp://www.nabarishakyo.jp/

(2) 社協だより

5月号

①地域福祉増進事業 ボランティア活動の支援

・地域福祉教育の推進 ・福祉人材の養成 おもちゃ図書館の事業推進

当事者活動・交流活動の支援

②福祉サービス利用援助事業 生活支援サービスの実施

・法定法人後見事業実施準備 地域福祉権利擁護事業

関係機関との連携

の中で、同年齢や異年齢の友達と 安定した生活の流れで保育を行 達と感じあえるように保育を行 う」「子どもの気持ちを受け入れ、 子どもが意欲的にかかわれる環境 どもの生活リズムを大切にして、 の遊びを通して体力意欲を育て友 保育方針は、「一人ひとりの子

②事業経営管理体制の整備 資質(専門性)の向上 関係機関などとの連携

法令遵守に基づいた介護保険事 利用者主体のサービス提供 業を推進

延長保育事業の推進 時保育事業の推進

職員の資質向上の推進

③通所介護事業所 (小規模) の開設 経営管理体制の整備

開設準備 提供体制の整備

認知症ケアの推進 4 保育園部門

に健やかに育てます。 推進目標 人ひとりの子どもを心身とも

う」とします。また、保育目標を「よ 昭和保育園として当会が運営しま く食べ、よく寝て、よく遊ぶ子ど 昭和保育所を平成22年4月から

平成22年度 名張市社会福祉協議会予算 603万円

162万円 1億1,045万2,000円 191万4,000円 9,349万1,000円 1,063万円 191万円 1,070万円 14万6,000円 1億2,984万7,000円 1億7,863万円 105万円 6,114万9,000円

6億756万9,000円

Ę	法人運営事業	4,498万6,000円
Z	地域福祉増進事業	4,504万6,000円
P	福祉サービス利用援助事業	2,236万7,000円
	高齢者の生きがいと健康づくり推進事業	4,095万7,000円
	善意銀行	265万4,000円
	共同募金配分金事業	1,070万円
	福祉資金貸付事業	541万9,000円
	ホームヘルプ事業	0円
	老人デイサービス事業	6,454万5,000円
	昭和保育園事業	2億5,938万7,000円
	総合福祉センター管理運営事業特別会計	4,495万4,000円
	訪問看護ステーション事業特別会計	2,809万円
	居宅介護支援事業	3,387万9,000円
	支出合計	6億298万4,000円
	当期資金収支差額	458万5,000円
	前期末支払資金残高	6,151万3,000円
	当期末支払資金残高	6,609万8,000円

①保護者および地域との連携 保護者に対する支援の増進

②特別保育事業 地域の子育て支援の推進 障害児保育事業の推進

③適正な運営体制確立 ・健康管理の推進 防災計画の実施の推進 低年齢保育事業の推進 施設環境設備等の推進

☆事業計画・予算の詳細はホームページでもご覧いただけます。 m http://www.nabarishakyo.jp/profile/index.html